



# 葵区



## まちづくりの目標

**緑豊かな自然と都市機能を活かした、潤いのあるまちづくり**

## 区の骨格を形成する拠点と連携軸の形成（将来都市構造）

### 都市拠点の形成

#### 静岡都市拠点（JR以北）

JR静岡駅を中心とした地区は、本市の商業・業務拠点として都市機能の更新と集積を進めるとともに、本区の行政サービス拠点として、その機能の維持及び向上を図ります。



静岡都市拠点（JR静岡駅北口）のイメージ

#### 東静岡都市拠点（JR以北）

JR東静岡駅を中心とした地区は、本市の情報・芸術拠点として高度な都市機能の集積を進めるとともに、本区における他の拠点との連携を保つための機能の維持及び向上を図ります。

### 連携軸の形成

#### 国土軸

区北部を東西に走り、東名高速道路を補完する機能を担う（都）第二東名自動車道は、広域の都市間を連絡し長距離・大量の交通を処理する我が国の新たな国土軸として、早期開通に向けて形成を促進します。

：（都）第二東名自動車道



### 広域都市環状軸

市街地の北部外縁を東西に走る（都）国道1号バイパス線は、区内からの広域交通を処理しつつ、隣接する清水区との連携を強化する軸として形成を促進します。

：（都）国道1号バイパス線

### 多核機能連携軸

都市拠点間を連絡し、それぞれの拠点機能を相互に高めるため、（都）中央幹線（国道1号）等を多核機能連携軸として位置づけ、軸としての形成を促進します。

：東海道本線、静岡鉄道、（都）中央幹線（国道1号）

### 東西発展軸

都市拠点間を連絡する多核機能連携軸の補完機能に加え、本区内及び隣接する清水区との日常的・社会的な交流活動を支えるため、（都）北街道線（（主）静岡清水線）等を東西発展軸として位置づけ、軸としての形成を促進します。

：（都）北街道線（（主）静岡清水線）（都）日出町羽鳥線

### 南北発展軸

東西方向の連携軸を相互に連絡して区内における多様な交通を集散させるほか、各拠点間の連携と機能強化を図り、また本区内における日常的・社会的な交流活動を支えるため、（都）下大谷線や（都）静岡駅賤機線等を南北発展軸として位置づけ、軸としての形成を促進します。

：（都）下大谷線、（都）静岡駅賤機線、（都）駒形井宮線

## 区の産業・経済活力を支えるための土地利用の方針

### 静岡駅北側周辺～東静岡駅北側周辺地区

多くの商店街・商業施設をはじめとして、県下随一の商業・業務施設の集積地であるJR静岡駅北側からJR東静岡駅北側にかけての地区では、現在の都市機能を十分に活用するとともに、引き続き土地区画整理事業や市街地再開発事業等により都市機能を充実させ、低未利用地の有効利用・高度利用を図ることにより、ニーズに合致した都市型住宅等の供給による定住人口の回復や、魅力のある商業・業務施設等の集積による交流人口の増加を目指した土地利用に誘導します。



商業・業務施設（呉服町）



### 中心市街地周辺

中心市街地周辺においては、地場産業である家具・木製品製造業等が多く立地するとともに、徳川に由来した長い文化と伝統を持つひな具・ひな人形等の伝統工芸品の生産が盛んです。

このような地区においては、地場産業等が果たしてきた経済的・社会的・文化的役割を今後も維持するため、周辺の住環境・自然環境等と生産環境とが調和した土地利用に誘導します。

### 流通センター地区

本市の流通拠点として大きな役割を果たしている流通センター地区においては、引き続き本市の産業経済に活力を与える流通拠点としての土地利用を図ります。

### 賤機地区丘陵地及び北部中山間地

茶、みかん、わさびなど、全国でも有数の生産地となっている斜面地や中山間地においては、今後も引き続き農地の保全・中山間地の機能維持により、農産物の安全・安心・安定的供給を図ります。

## 区の都市交通の方針

### 主要な交通結節点の方針

#### 区を中心とする結節点

##### ( J R 静岡駅 (北口) )

交通集中による慢性的な渋滞や、一部バス利用の利便性が低くなっている J R 静岡駅北口周辺においては、駅前広場の整備や歩行者空間のバリアフリー化、またバス案内システム等の整備推進により、交通処理の円滑化とバス利用の利便性の向上を図り、本区の中心的な交通結節点としての機能を強化します。

歩行者等の駅前空間における歩行性及び駅での乗り継ぎ利便性の向上を図るため、自転車の適正利用の促進や駐輪場整備、また中心市街地を含む駅周辺におけるトランジットモールの導入等について検討します。

#### 区の副次的結節点

##### ( J R 東静岡駅 (北口) )

土地区画整理事業により、駅前広場等が整備されている J R 東静岡駅北口周辺においては、今後は駅を中心とした周辺歩行者空間のバリアフリー化など、歩行者にとって利便性の高い交通結節点としての整備を推進します。



### （静岡鉄道新静岡駅及びバスターミナル）

鉄道駅とバスターミナルが併設されている静岡鉄道新静岡駅においては、自転車駐輪場の整備や歩行者空間のバリアフリー化の推進により交通処理の円滑化を図り、交通結節点としての機能強化を図ります。



副次的結節点（バスターミナル）

## 交通網の方針

### 公共交通機能を担う道路の整備方針 （主要なバス通りの方針）

主要なバス路線においてバスレーンの設置や公共車両優先システム（PTPS）の導入を検討します。

### 交通網整備上の重点

自動車交通等のネットワーク強化を図るため、市街地内等における都市計画道路等の整備を推進するとともに、安倍川や藁科川沿いを走る北部山間地への連絡道路である県道等の整備を推進します。

## 区の都市環境の方針

### 公園緑地の方針

#### 駿府公園再整備

駿府公園は本市のセントラルパークとして、多目的な利用に対応するよう施設の機能充実を図るとともに、歴史文化を感じさせる公園として再整備を図ります。

#### 麻機遊水地内における緑地整備

良好な水辺環境を有する麻機遊水地内の緑地整備を進め、これを核として緑豊かな環境整備に取り組み、市民に親しまれる親水空間としての整備を推進します。



麻機遊水地



### 南アルプスマウンテンパーク構想

山岳部においては、山林等豊かな自然環境の保全及び希少動植物の保護を図るとともに、レクリエーションの場としての交流拠点の整備を推進します。

山麓部においては、地域資源を活用した交流・滞在拠点等の整備を推進します。

市街地内においては、南アルプスを擁するにふさわしいまちづくりとして、観光滞在拠点の形成や、山間地への連絡路となる幹線道路等の整備を推進します。

## 自然環境の方針

### 北部山間地の保全

本区の北部に位置し広大で豊かな自然資源を有する北部山間地については、レクリエーション等の場としての活用を図りつつ、本区のみならず本市の骨格的な自然環境を形成する地域として保全を図ります。

### 市街地に近接した自然の保全

市街地に近接した地域においては、農地や樹林地等の緑地が広がっており、都市にゆとりと潤いを与える貴重な自然資源として保全するとともに、市民が身近に自然とふれあえる場としての活用を図ります。

## 区の市街地整備、防災の方針

### 市街地整備、再開発の方針（都市再開発方針案）

#### 再開発促進地区

一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき地区を再開発促進地区として設定します。主に本区の玄関口、また顔として高次都市機能の充実及び都心居住の促進を図るとともに、建築物の不燃化等、都市防災の強化による災害に強いまちづくりを進めます。

《検討対象地区》

静岡中心市街地（駅北地区）

東静岡地区（駅北地区）

#### 戦略的地区

再開発の実施の効果が高いと思われる地区を戦略的地区として設定します。

主に都市拠点の充実や骨格的な市街地の形成、また個性的な地域拠点等の形成を図るとともに、建築物の不燃化等、都市防災の強化による災害に強いまちづくりを進めます。





## 要整備地区

改善型市街地等において、整備課題が重層あるいは緊急性が高いと判断される一体の地区として設定します。

都市基盤の整備にあわせて、地域の生活拠点としての整備や共同・協調建替え等による良質な都市型住宅等の供給を図るとともに、建築物の不燃化等、都市防災の強化による災害に強いまちづくりを進めます。

## 防災の方針

### 地震対策

発生が予想される東海地震等への対策として、身近な避難路・避難地の確保や防災活動拠点ともなる幹線道路・都市公園等の整備、また建築物や公共施設の耐震・不燃化など、市街地の面的な防災構造化を図ります。

地震時における交通障害を防止し、迅速な復旧活動を支援するため、緊急輸送路やヘリポート等の整備促進を図ります。

### 河川の治水対策

総合的な治水対策として、河川、水路の改修、麻機遊水地の整備促進をはじめ、雨水貯留施設や浸透施設等の設置及び普及により、治水安全度の向上及び浸水地域の解消を図ります。

### 土砂崩れ、地すべり対策

大雨時のがけ崩れ、地すべり等を予防する治山事業として、植林事業や保安林改良事業等の積極的な促進を図ります。

都市山麓グリーンベルト整備構想を推進することにより、土砂災害に対する安全性を高め、緑豊かな都市環境と景観保全を図ります。

### 急傾斜地崩壊対策

がけ崩れ災害により人命を保護するための急傾斜地崩壊危険区域の指定を推進し、崩壊防止工事等の積極的な促進を図ります。

### 山間地孤立防止対策

山間地域における集落等の、災害時における孤立防止を検討します。



## 区の都市景観の方針

### 都市景観の方針

#### 都心における個性ある景観の形成

J R 静岡駅や J R 東静岡駅周辺の商業・業務地や幹線道路沿道等の生活拠点商業地においては歩行者空間や沿道建築物の修景整備を進め、地域の特性を活かした彩りを持つ魅力あるまちなみ景観の創出を図るとともに、地域の祭りやイベント等を楽しむ景観として活用を図ります。

#### 自然・緑地景観の保全と活用

賤機山や谷津山などの自然を守るとともに、市街地の背景を構成する景観としての活用を図ります。

市街地から富士山や南アルプスを望む良好な景観は、眺望景観として活用します。

安倍川や藁科川などの豊かな自然を保全し、市街地を流れるシンボル河川として水辺景観を活用した河川景観軸の形成を図ります。

市街地周辺に見られる田畑やみかん園等の農地は、市民に身近な緑を提供する貴重な緑地景観として活用を図ります。

中山間地に見られる茶園やわさび田等の農地は、集落地の情景を醸し出す要素として活用を図ります。

#### 麻機遊水地内における水辺景観の形成

麻機遊水地における親水レクリエーション拠点の形成に際しては、親水空間の整備に合わせて、動植物が生息する自然を活かした水辺景観の形成を図ります。

#### 歴史・文化景観の形成

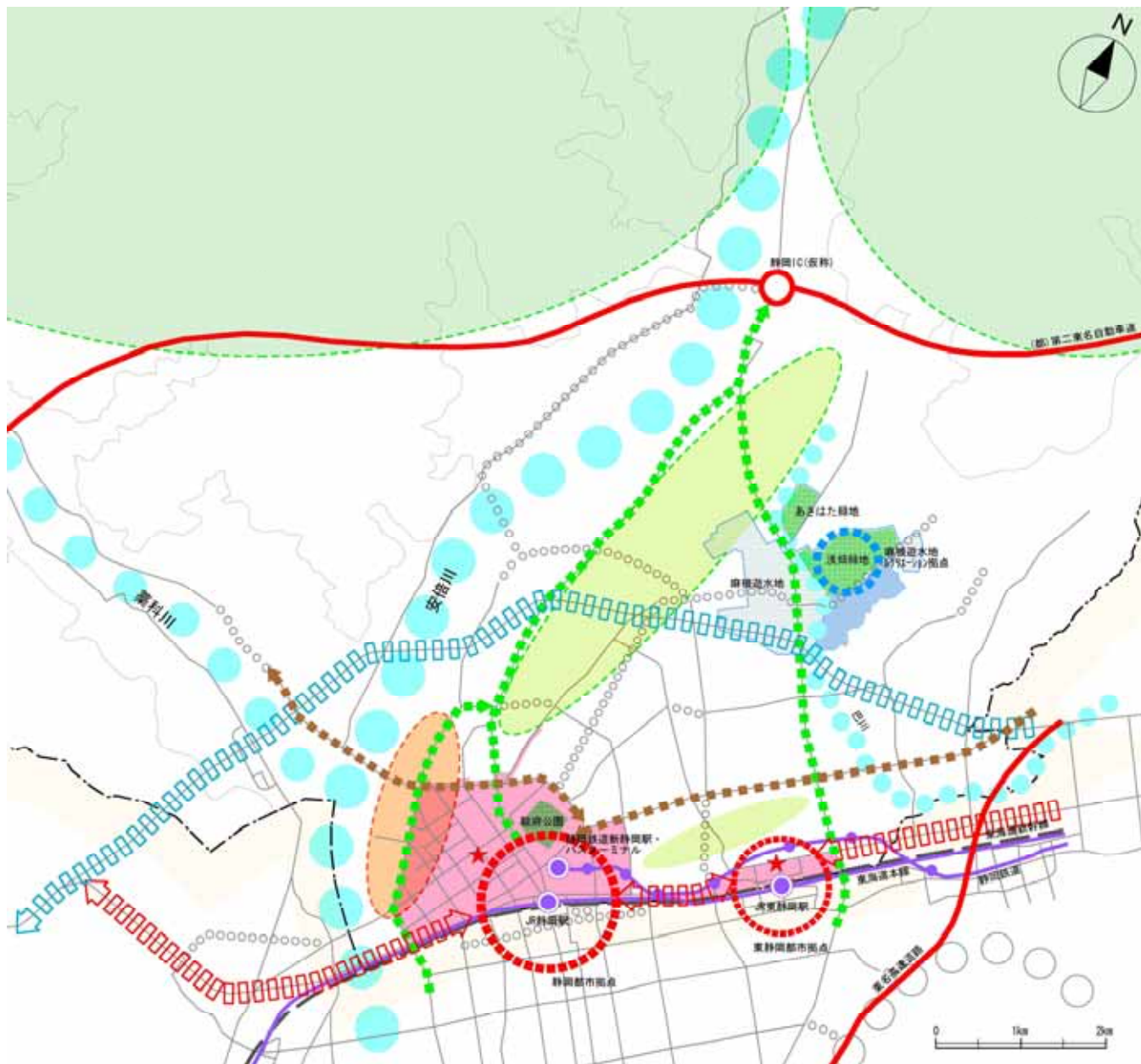
駿府公園及びその周辺地区においては、本市の代表的な憩い空間として、水と緑にあふれたうらおいのある景観形成を図るとともに、徳川家ゆかりの地として、白壁や石垣など、歴史や文化が薫る風格のある景観の創出を図ります。



歴史景観（駿府公園）



葵区 区別構想図



◆ 凡 例 ◆	
◇拠点と軸◇	◇土地利用◇
都市拠点	中心市街地の土地利用
地域拠点	流通センター地区の土地利用
国土軸	地場産業との調和
広域都市環状軸	農業・観光産業の保全
多核機能連携軸	
東西発展軸	
南北発展軸	
◇道路・鉄道◇	
主な道路	東海道新幹線
構想道路	鉄道(駅)
	交通結節点
◇公園・緑地◇	
公園・緑地	自然環境の保全(北部山間地)
自然環境の保全(市街地近接)	河川
レクリエーション拠点	
◇再開発・防災◇	
★	再開発促進地区

